



2021年4月30日

各位

東京都杉並区西荻北二丁目1番11号
株式会社三栄建築設計
代表取締役専務 小池 学

(コード番号:3228 東証第一部)

問合せ先： 執行役員経営企画本部長 榎本 喜明

電話番号： 03-5381-3212

2021年8月期 販売予定物件の木材調達完了のお知らせ

この度のいわゆるウッドショックにより、事業において木材を使用する企業の業績への影響が懸念されております。当社グループにおいても、業績への影響についてお問合せをいただくことが多くなっていることから、当社グループの主力事業である戸建分譲事業、注文住宅事業、アパート分譲事業に関する木材の調達状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

各報道にもありますように、米国の住宅需要の増加や、木材を輸送するコンテナの不足等の様々な要因による、いわゆるウッドショックによって、国内の木造住宅業界において着工の遅延等の影響が懸念されております。

そのような状況下ではありますが、子会社を含めた当社グループにおける、戸建分譲事業、注文住宅事業、アパート分譲事業に関しましては、2021年8月期に販売を予定している物件の、構造材の原材料となるすべての木材の調達が完了いたしましたことをご報告いたします。

当社グループにおいては、国産材の使用割合を将来的に100%とすることを目指し、昨年末から国産材の活用に関する様々な取組みを行ってまいりました。その一環として、2021年4月13日に「SDGs (Sustainable Development Goals)」の課題解決のために、一般社団法人日本木造分譲住宅協会を株式会社三栄建築設計（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：小池信三）、株式会社オープンハウス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：荒井正昭）、ケイアイスター不動産株式会社（本社：埼玉県本庄市、代表取締役：塙圭二）の三社で設立しております。

協会の設立の目的は、SDGsへの取組み等の社会貢献活動ではございますが、今後においては、いわゆるウッドショックによる木材市場の混乱に対し、優位性をもって対応できるものと考えております。このような取組みの結果、2021年5月以降の上棟物件におきましては、国産材の使用割合が約97%となり、そのすべての調達が完了しております。

以上